

MR ガイド下集束超音波治療 (MRgFUS) に関する登録研究のお知らせ

当法人では、最適な治療を提供するため、以下の臨床研究を行っております。以下の内容をご確認いただき、本研究の対象者に該当する可能性のある方で研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ担当者までお知らせください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますのでご了承ください。

医倫理審査番号	第 1130-R1 号	
研究課題名	MR ガイド下集束超音波治療 (MRgFUS) による本態性振戦・パーキンソン病の治療に関する研究	
研究機関の名称	社会医療法人北斗 北斗病院	
研究組織	研究代表機関	社会医療法人北斗 北斗病院
	共同研究機関	なし
実施体制	研究代表者	北斗病院 脳神経外科 部長 数又 研
	当院の研究責任者	北斗病院 脳神経外科 部長 数又 研
本研究の目的・意義	MR ガイド下集束超音波治療 (MRgFUS) による振戦の治療効果を解析し、より客観的な治療基準の確立を目的とする	
調査データ対象期間	2024 年 1 月 1 日から 2028 年 12 月 31 日	
ご協力いただく内容	上記の対象期間中に記録された診療情報 (症状、基礎疾患、症状の経過等)、神経放射線学的検査により得られた画像などを、研究に使用させていただきます。使用に際しては、文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則って個人情報に厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。	
研究参加について	研究への参加を希望されない場合、その方の情報を研究における解析に利用することはありません。研究に参加される場合でもされない場合でも、患者さん個人を特定できるような情報が外部に漏れることはありません。	
試料・情報の他の研究機関への提供	研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、該当する患者さんが診療を受けた病院の研究責任者や個人情報管理者などが保管・管理します。研究のデータは、国内外の研究グループと共有する場合があります。その場合、匿名化対応表は提供せず、個人を特定できない状態で共有します。	
個人情報の取り扱い	研究対象者試料及びカルテの情報を使用する際は、研究対象者が特定できないよう個人情報を削除いたします。また研究成果の発表の際も個人を特定できる情報は利用しません。	

<p>利益相反について</p>	<p>研究グループが企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないかといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、北斗病院の倫理審査委員会において承認を得ております。この倫理委員会は利益相反マネージメントを行い研究の利害関係について公正性を保ちます。</p>
<p>お問い合わせ (相談窓口)</p>	<p>社会医療法人北斗 北斗病院</p>
	<p>●電話番号：0155-48-8000【代表】(対応時間/平日 9:00~17:00)</p>
	<p>●担当者：天白 晶</p>

○社会医療法人北斗 では「北斗 医の倫理審査委員会」を設置し、それぞれの臨床研究について倫理的観点および科学的観点からその妥当性を審査しています。この臨床研究は、医の倫理審査委員会の承認を受けて行われます。